

北名古屋市 議会だより

2012
6
vol.31

北名古屋市議会 〒481-8501 愛知県北名古屋市熊之庄御柵60 TEL 0568-22-1111 FAX 0568-23-3140



議会の新しい役員構成が決まる



6月定例会日程(予定)

6月1日(金)	本会議
6月11日(月)	本会議(一般質問)
6月12日(火)	本会議予備日
6月14日(木)	福祉教育常任委員会
6月15日(金)	建設常任委員会
6月18日(月)	総務常任委員会
6月22日(金)	本会議

○時間：午前10時～

○場所：市役所東庁舎4階

●委員会の傍聴受付は、会議の進行上、会議開始30分前から15分前までの間にお済ませくださるようご協力をお願いします。委員会の傍聴定員は5名(先着順)で、途中入場、途中退場することができません。

●日程等は、変更される場合があります。傍聴を希望される方は、事前に議会事務局へお問い合わせください。

平成24年 第2回臨時会

議長・副議長
就任に際して……………2P

議会の
役員構成決まる……………3P

附属機関等委員……………4P

題字は、加藤三紀さん(石橋)の作品

議長・副議長

就任に際して



議長
山下 隆義

このたび議長に就任することとなり、身に余る光栄であるとともに、職責の重さを痛感しているところでございます。

さて、今日の地方自治体を取り巻く環境は、長引く景気の低迷により、財政状況は依然として厳しく、少子高齢化や生活様式の多様化、災害への危機管理等、数多くの課題を抱え、極めて複雑で困難な状況となっております。

しかしながら、市民の皆様からの負託を受けた議会といたしましては、皆様の声を真摯に受け止め、その声を市政に反映できるように積極的に活動してまいりたいと思います。

また、開かれた議会、皆様と視点を共有できる議会、皆様に信頼され、ご理解をいただける議会を目指すとともに、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりに努力をしていく所存でございます。

今後とも市議会に対するご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副議長
神田 薫

このたびの議会臨時会で議員の皆様のご推挙により副議長という重職に就くことになりました。誠に光栄であり責任の重大さを痛切に感じる次第であります。

さて、地方分権改革の進展により、二元代表制の一翼を担う市議会の役割は一層重要となり、今まさに、市議会の力量が問われていることを自覚しなければなりません。

市議会の使命を全うするためには、市議会の政策形成機能の充実と監視機能の強化に努めるとともに、執行機関との真摯な議論により、諸課題に有効な政策を推進していかなばなりません。

努力を惜しむことなく、市議会が持つる力を十分発揮できるよう、公平・公正かつ円滑な議会運営に全力で取り組む決意でございますので、市民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

第二回臨時会

平成24年第二回臨時会が、5月14日に招集され、条例案1件、人事案2件を審議し、原案のとおり可決又は同意した。

その後、議長、副議長選挙や各常任委員会委員の選任並びに同委員会の委員長・副委員長の選出等を行い、新しい議会の構成が決まった。

条例

▽北名古屋市障害者自立支援法施行条例の一部を改正する条例

障害者自立支援法の改正に伴い、これまで都道府県が行ってきた地域に係る相談支援事業については、市町村が給付決定を行うとともに、地域相談支援受給者証を交付することとなり、この事務手続きの中で、給付決定の変更又は取消しをした場合、受給者証の提出又は返還を求められても応じない者に対し、過料を科すこととした。

人事案件

(敬称略)

▽教育委員会委員

加藤 知津子

北名古屋市六ツ師

鈴野 範子

北名古屋市九之坪

▽監査委員(議員選出)

山田 金紀

北名古屋市熊之庄

▽農業委員会委員

松田 功

北名古屋市九之坪

永津 正和

北名古屋市熊之庄

議会の役員構成決まる

◎ 委員長 ○ 副委員長

議 長 山 下 隆 義

副 議 長 神 田 薫

監 査 委 員 山 田 金 紀
(議員選出)

議会運営委員会

◎長瀬 悟康	○塩木 寿子
黒川サキ子	金崎 慶子
大野 厚	松田 功
堀場 弘之	大原 久直
永津 正和	伊藤 大輔

※政治倫理委員会を兼ねる

予算特別委員会 決算特別委員会

◎長瀬 悟康 ○塩木 寿子

【全議員で構成】

農業委員会委員

松田 功 永津 正和

☐ 会長 ☐ 副会長

議会改革推進協議会

☐ 長瀬 悟康 ☐ 塩木 寿子

【全議員で構成】

議会だより編集委員会

山下 隆義	神田 薫
長瀬 悟康	塩木 寿子
金崎 慶子	

常任委員会

総務常任委員会

◎金崎 慶子	○堀場 弘之
渡邊 紘三	黒川サキ子
山田 金紀	牧野 孝治
桂川 将典	渡邊 幸子

福祉教育常任委員会

◎永津 正和	○阿部久邇夫
長瀬 悟康	太田 考則
塩木 寿子	上野 雅美
山下 隆義	谷口 秋信

建設常任委員会

◎大野 厚	○松田 功
平野 弘康	沢田 哲
神田 薫	大原 久直
猶木 義郎	伊藤 大輔

一部事務組合議会

西春日井広域事務組合議会議員

山下 隆義	金崎 慶子
堀場 弘之	渡邊 紘三
牧野 孝治	

北名古屋衛生組合議会議員

山下 隆義	永津 正和
阿部久邇夫	長瀬 悟康
太田 考則	塩木 寿子
上野 雅美	

北名古屋水道企業団議会議員

神田 薫	大野 厚
松田 功	平野 弘康
沢田 哲	大原 久直
猶木 義郎	

尾張農業共済事務組合議会議員

大野 厚

附属機関等委員

名 称	氏 名
北 名 古 屋 市 表 彰 審 査 会	山 下 隆 義 ・ 神 田 薫
北 名 古 屋 市 国 際 交 流 協 会	山 下 隆 義 ・ 渡 邊 幸 子
北 名 古 屋 市 男 女 共 同 参 画 審 議 会	金 崎 慶 子
北 名 古 屋 市 総 合 計 画 審 議 会	全 議 員
北 名 古 屋 市 行 政 改 革 推 進 委 員 会	山 下 隆 義 ・ 神 田 薫
北 名 古 屋 市 国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会	長 瀬 悟 康 ・ 永 津 正 和 ・ 阿 部 久 邇 夫
北 名 古 屋 市 民 生 委 員 推 薦 会	永 津 正 和
北 名 古 屋 市 社 会 福 祉 協 議 会 理 事 会	永 津 正 和
北 名 古 屋 市 社 会 福 祉 協 議 会 評 議 員 会	谷 口 秋 信
北 名 古 屋 市 保 健 セ ン タ ー 運 営 協 議 会	塩 木 寿 子 ・ 上 野 雅 美
北 名 古 屋 市 通 学 区 域 審 議 会	山 下 隆 義 ・ 永 津 正 和 ・ 阿 部 久 邇 夫
北 名 古 屋 市 給 食 セ ン タ ー 運 営 委 員 会	永 津 正 和
北 名 古 屋 市 青 少 年 問 題 協 議 会	永 津 正 和 ・ 阿 部 久 邇 夫
北 名 古 屋 市 図 書 館 協 議 会	永 津 正 和
北 名 古 屋 市 青 少 年 育 成 会 議	山 下 隆 義
学 校 施 設 開 放 運 営 委 員 会	永 津 正 和
北 名 古 屋 市 シ ル バ ー 人 材 セ ン タ ー 理 事 会	神 田 薫
北 名 古 屋 市 防 災 会 議	山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 国 民 保 護 協 議 会	山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 地 域 公 共 交 通 対 策 協 議 会	山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 交 通 安 全 推 進 協 議 会	山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 安 全 な ま ち づ く り 推 進 会 議	大 野 厚
北 名 古 屋 市 自 転 車 等 対 策 審 議 会	大 野 厚
北 名 古 屋 市 環 境 審 議 会	大 野 厚
北 名 古 屋 市 廃 棄 物 減 量 等 推 進 審 議 会	山 下 隆 義 ・ 大 野 厚
合 瀬 川 の 清 流 を 取 り も ど す 会	山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 環 境 美 化 推 進 委 員 会	山 下 隆 義
水 場 川 排 水 機 場 管 理 協 議 会	山 下 隆 義
中 江 川 改 修 促 進 協 議 会	山 下 隆 義 ・ 大 野 厚
北 名 古 屋 市 都 市 計 画 審 議 会	平 野 弘 康 ・ 沢 田 哲 ・ 大 野 厚 神 田 薫 ・ 松 田 功 ・ 大 原 久 直 山 下 隆 義
北 名 古 屋 市 鉄 道 周 辺 ま ち づ く り 構 想 策 定 委 員 会	山 下 隆 義 ・ 神 田 薫 ・ 大 野 厚